

不動岡高校 SPP の報告

金子康子¹、井門俊治²、安部光志³

¹埼玉大学教育学部、²埼玉工業大学、³(株)日立製作所

年も押し迫った平成 20 年 12 月 18 日、埼玉大学にて不動岡高等学校 SPP を以下のプログラムで実施しました。参加者は生徒 34 名（男子 3 名、女子 31 名）+ 教員 4 名 = 計 38 名でした。

「ミクロの目で植物の世界をのぞいてみよう！」 プログラム

- 10:00 研究紹介（教育学部 B 棟 4 階生物学実験室）
「ミクロの目で見た絶滅危惧種ムジナモの世界」
「ランソウ細胞内 DNA の観察」
- 11:00 さまざまな顕微鏡観察（教育学部 B 棟 4 階生物学実験室）
「ムジナモとミクロの世界観察」実体顕微鏡、光学顕微鏡
「葉の表面微細構造観察」小型走査電子顕微鏡
「ランソウの細胞と DNA の観察」光学顕微鏡、蛍光顕微鏡
など
- 13:00 透過電子顕微鏡見学（理学部 2 号館 2 階電子顕微鏡室）
「ランソウ細胞内微細構造の観察」
- 13:30 3D 投影装置体験（情報メディア基盤センター1 階）
「ランソウの細胞の中へ」
「埼玉大学キャンパス自由自在」

参加した生徒は皆、驚くほど熱心に講義や実験、CAVE 体験に参加し、充実した一日を過ごせたようです。



ムジナモにミジンコを与える実験



ランソウの細胞の中へ